

# 進路通信

2026（令和8）年6月1日

第10号

枚方市立中宮中学校

## 第1回進路希望調査です

本日第一回の希望調査用紙を配布しました。今回の希望調査は一学期の三者懇談の資料という意味合いが強いです。ですから、具体的にどこの学校がというよりも、この時期に、**学習習慣ができていますか、勉強で悩んでないですか**、というようなことを尋ねています。今回の希望調査をきっかけに現在のあなたたちの学習状況を確認してみてください。また、学習の仕方等でわからないことがあれば、担任の先生とよく相談してみてください。それから、今回は月曜日に配布しましたが、これからも重要なプリント類はできるだけ週末をはさんで配布したいと考えます。ですから、土・日を使って必ず保護者の方とよく相談をして記入してください。そして、提出日ですが、**『締切日までに絶対提出する』**という習慣をつけてください。今回は6月16日（火）になっています。「締切日にだせばいいや」ではなく、期日前に出すように心がけましょう。今回の希望調査を始めとして、これからは進路関係の書類が多く配布されます。3学期には願書類の提出も出てきます。これからは、提出期日を絶対守るということを大事に考えてください。

## 公立高校の入試制度について知ろう！その3

### ・合格者の決定方法

Step① 各高等学校長が選択し、府教育委員会が決定したタイプにより、「学力検査の成績（①）」と「調査書の評定（②）」にそれぞれの倍率をかけて合計し、総合点を算出。

Step② 総合点の高い者順に、募集人員の110%に相当する者を（Ⅰ）群。

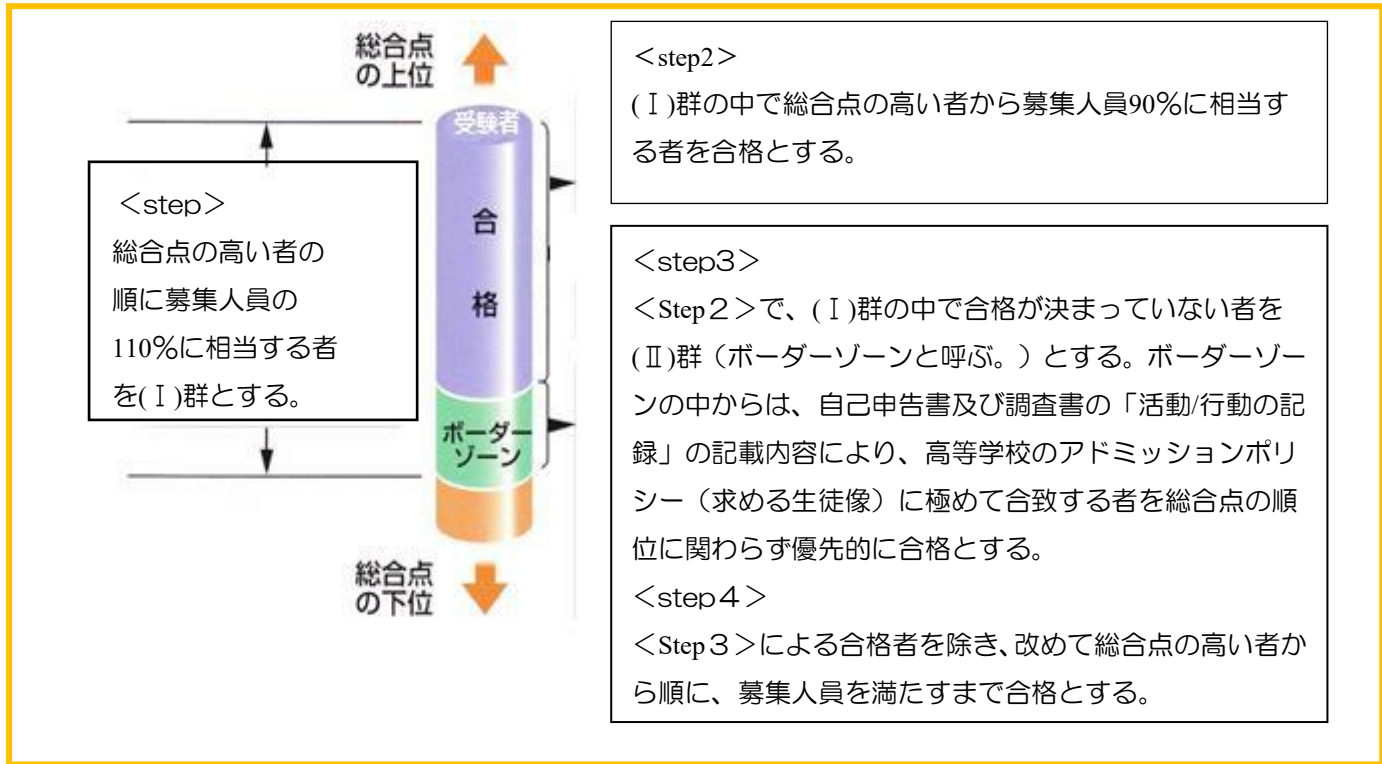
Step③ （Ⅰ）群の中で総合点の高い者から募集人員90%に相当するものを合格。

Step④ （Ⅰ）群の中で合格が決まっていない者を（Ⅱ）群（ボーダーゾーンと呼ぶ。）とする。ボーダーゾーンの中からは、自己申告書、調査書の「活動/行動の記録」の記載内容がその高校のアドミッションポリシーに極めて合致する者を優先的に合格とします。

Step⑤ <Step4>による合格者を除き、改めて総合点の高い者から順に募集人員までを満たすまで合格者を決定します。

\* 総合点の同点者がいるために、90%、110%に当たる者を確定できない場合は、その同点者も含めた人数までを募集人員の90%、110%に相当する者とする。

簡単に説明すると、最初に、テストの点数と内申点で9割ほどの合格者が決まります。残りの1割は、合格点ぎりぎりの人たちの中から、自己申告書や調査書の所見で決まります。決めきれない場合は、テストの点数と内申点で残りの合格者が決まります。



面接を実施する場合

